

# 四国コンテンツ連携推進会議 総括及び取組方針

## I 四国総合通信局のコンテンツの利活用、流通促進に関する取り組み経過(その1)

### 四国コンテンツ連携推進会議 (H19.3.28 第1回会議 開催)

#### ・設立目的

地域に散見される映像をはじめとしたコンテンツに着目し、その利活用、流通促進の仕組みづくりを検討することにより、地域づくり、ひとづくりを目指す活動を展開中。

今年度は地域コンテンツの生産—流通—消費というコンテンツ・サイクルのうち、地域コンテンツの生産フェーズを中心にコンテンツ制作に関わるルールづくり、研修会の支援・開催、CATV事業者の協力のもと映像コンテストなどを実施。

・四国管内をはじめ62団体の産学官による異業種連携組織(H20.3.27現在)

・活動期間:平成19年4月から3ヶ年

・事務局:四国総合通信局 情報通信振興課

### 1 設立総会

「第1回 四国コンテンツ連携推進会議 及び開催記念イベント」開催(H19.3.28)

・開催記念イベント:映像制作研修会(小学生対象及び大人対象)2本立て、地域コンテンツ等に関する講演会

### 2 地域部会、専門部会の開催状況

別添1のとおり

### 3 四国コンテンツ連携推進会議 情報発信及び会員の情報交換機能の立ち上げ

・四国総合通信局ホームページ配下に「四国コンテンツ連携推進会議」の情報サイト(一般用、会員用)を開設(H19.4.26)

・上記 情報サイトへストーリー配信機能を追加(H19.6)

関係イベントを動画による紹介やeラーニングコンテンツ提供として活用を計画。

・四国コンテンツ連携推進会議 ソーシャル・ネットワーキング・サービス 開設(H19.4.25)

会員相互の情報交換や各部会のバーチャル討議に利用する。



四国コンテンツ連携推進会議(一般用HP)



四国コンテンツ連携推進会議 メンバー用SNS

## II コンテンツの利活用、流通促進に関する取り組み経過等(その2)

### (1) 総務省の関連施策等との連携成果

- ①ブロードバンド社会における地域コンテンツの利活用、流通促進を図るための情報通信システムに関する検討((財)e-とくしま推進財団へ委託)  
平成19年度徳島県において実証実験として着手し、地域コンテンツ・ポータルサイトを開設、検証中。  
併せて、近畿総合通信局と連携した、JGN II プロジェクト兵庫県・徳島県内のCATVローカルコンテンツ伝送実験を実施。(H20.3.27 成果発表)
- ②地域ICTモデル構築事業との連携  
委託先(松山市)の事業着手において地域コンテンツのモデル導入フィールドとして内容検討と連携を要請
- ③地域ICT未来フェスタ2008inとくしま  
イベント事業として第2回 四国コンテンツ連携推進会議 開催記念イベントを開催(H20.3.27)

### (2) 地域部会、専門部会での成果

#### 各地域部会

- ①人材育成部会によるデジタル動画コンテンツ映像制作研修会との連携支援(現地対応等)
- ②地域コンテンツ関係イベントとのジョイント開催  
連携推進会議メンバー(オーエン様)地域コンテンツの上映会、地域のビデオカメラマンの交流会イベント(第2回香川地域部会と同日開催)  
地域コンテンツに関するミニ講演会(第2回 高知地域部会に併せて開催)

#### 人材育成部会

- ①CATVの自主チャンネルを審査会場等にする映像コンテストを開催(四国コンテンツ映像フェスタ'07)  
応募総数:徳島(37)、香川(19)、愛媛(5)、高知(2):合計63 各県予選後、最終選考・上映会を開催(H20.3.27)
- ②デジタル動画コンテンツ映像制作研修会  
各地域部会等と連携し、地域コンテンツの生産力を高めるためのワークショップ等を開催  
愛媛県愛南町(10名):9/15、11/11、高知市(12名)11/10、松山市(14名)11/10、高松市(17名)11/16、徳島県神山町(20名)11/23、高松市(第2回、17名):12/16&17、  
高知県大月町H20年2月16、18、19日、徳島市3月27日
- ③デジタル動画コンテンツ映像制作用 eラーニング資料の作成、Web公開  
デジタル動画コンテンツ映像制作研修会の研修効果を高めるため、一般の方に広くデジタル動画制作に気軽に携わっていただくための研修資料を作成

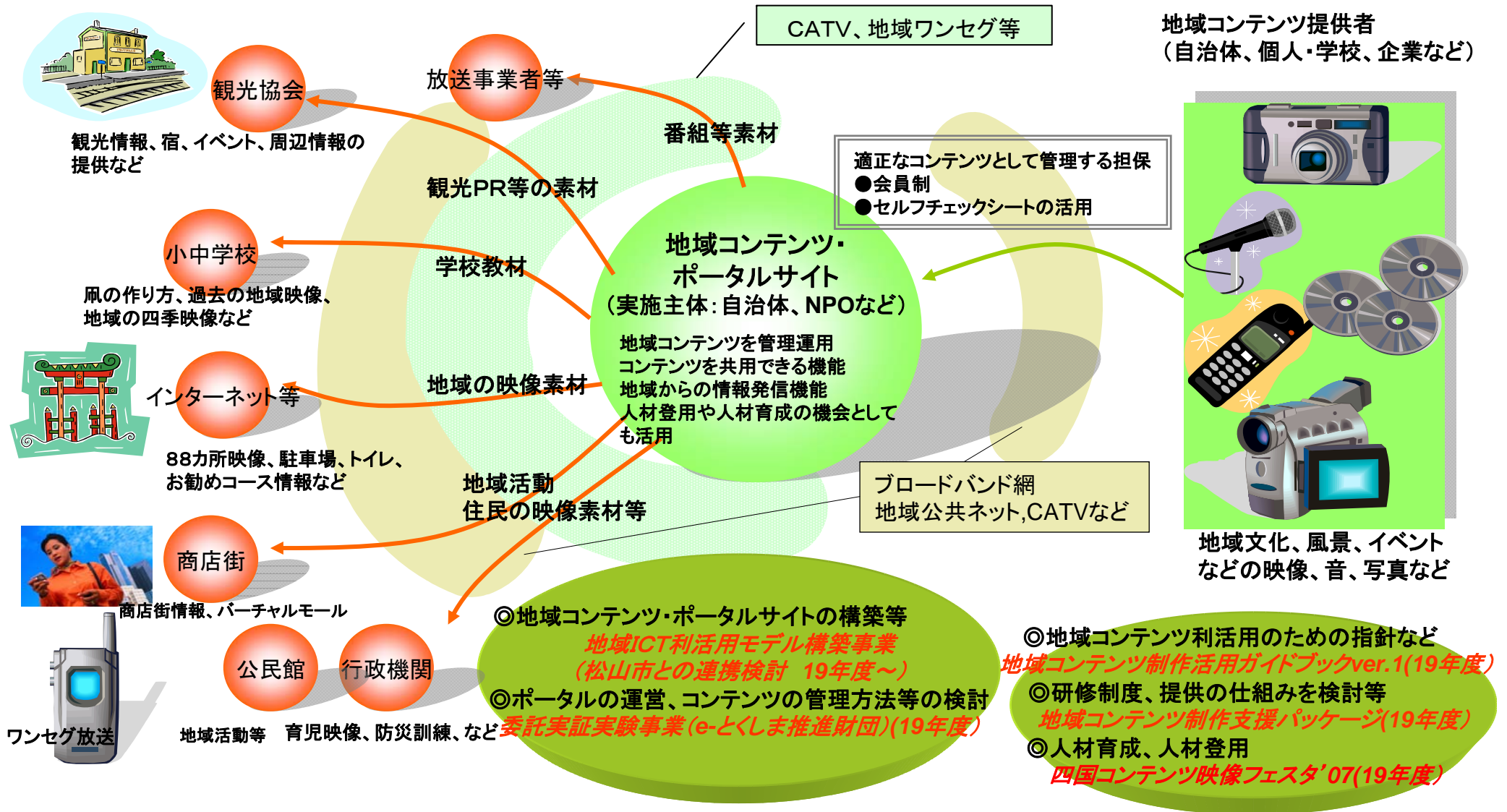
#### ガイドライン部会

- ① 地域コンテンツの利活用、流通促進を図るためのルールづくりを検討する部会。  
今年度は映像コンテンツ制作シーンを中心とした「マニュアル地域コンテンツ映像制作ガイドver.1」を作成する。(H20.3.27 成果発表)
- ②ガイドライン部会長(四国大学 村井准教授)による「知的財産に関する講演会」(当局職員研修会とも併せて開催 H19.7.25)
- ③四国総合通信局と連携し、デジタルコンテンツ制作支援パッケージを作成

### (3) その他成果

- ①地域コンテンツ制作支援パッケージ  
四国総合通信局と連携し、デジタル動画制作研修会の開催ニーズ等への対応、拡大を図るため、研修会開催主体への支援を行う仕組みを検討。(H20.3.27 成果発表)
- ②地域コンテンツに関する実態調査 (H19.2月頃~H19.3末)  
(株)三菱総合研究所の委託調査 H19.6.19報道発表、成果発表

# 地域コンテンツの利活用等に関する構築モデルイメージ(目指すもの)及びそれに関わる取り組み経過ver2008-3



◎ : 構築モデルの導入に向けた重要な課題等  
 朱書き: 課題解決のための施策の候補(主体を自治体等で想定したもの)、作成した支援策

# 地域コンテンツ制作支援パッケージ 支援フロー図(平成19年度成果)

資料1-2

地方自治体、自治会、市民団体、NPOなど

四国コンテンツ連携推進会議事務局

地域文化の継承やイベント等の情報発信のための映像制作研修会の開催を検討

## 撮影研修

① 機材調達

② 講師手配

## 映像編集

③ 講師手配

④ 会場手配

撮影機材の不足等

① 撮影機材の貸出要請

①' 機器貸出

機材搬送経費（修復があれば負担）

② & ③ 講師の派遣相談、要請

②' & ③' 登録講師の紹介

資料の提供

②' & ③' 協議、合意

編集設備のある会場を希望したい

④ 研修会場の情報収集

④' 開催地周辺に核当施設があれば、窓口等を紹介

## 地域コンテンツ制作支援パッケージ

①' デジタルビデオカメラ (HDDカメラ)  
最大10台  
三脚10却

②' & ③' 登録講師  
氏名  
所属(役場)  
派遣条件  
講義分野 など

地域コンテンツ制作活用  
ハンドブックver.1

e-ラーニング用  
コンテンツ

④' 施設の現状  
席数  
使用料金  
連絡先  
レイアウト  
設備

登録講師  
主催者、日程、研修内容、旅費等



## 2 次年度の活動方針(案)

### 重点テーマ

- ★地域コンテンツにより、地域情報化をはじめ、まちづくり、人づくりへのニーズへ対応するための仕組みづくりを検討。
- ★今年度の地域コンテンツの生産者を増加策の継続とともに、こうして制作したコンテンツの利活用方策について検討。

### (1) 専門部会の取り組み

#### ①地域コンテンツ利活用について検討を行う専門部会の設置権等

地域コンテンツの利活用先となる地域メディアについて、その活用シミュレーションなどについて検討を行う部会を設置。

さらに、地域コンテンツの出力先となる地域メディアについて、フィールド実証実験等を目指す。

#### ②人材育成部会

四国コンテンツ映像フェスタ'07の総括、さらに次回の開催について検討、デジタル動画コンテンツ制作研修会への支援など

コンテンツクリエイター(大学、専門学校生を含む)と企業等が連携した人材確保、成果発表のためのイベントの開催について企画、検討する。

#### ③ガイドライン部会:地域コンテンツの利活用、流通フェーズを想定したルールづくりの検討

### (2)地域ICT未来フェスタ2008inとくしま での成果発表等の検討

上記(1)①の専門部会を中心として、関係機関とも連携しながら、地域コンテンツに関する成果発表、可能性や魅力を広くアピールする機会として、イベント内容を検討する。

### (3)関係機関との連携

JGN IIプロジェクトをはじめ連携可能な施策について、地方局間、関係機関との連携を確保し、地域コンテンツによる地域間交流や異業種連携を図ることとする。など